

経営比較分析表（令和2年度決算）

群馬県相生地域医療組合 相生厚生総合病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	25	対象	ド透I未訓ガ	救臨が感災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	34,089	非該当	非該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

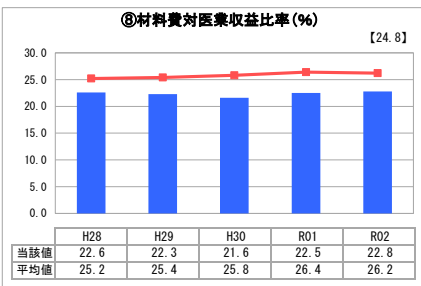
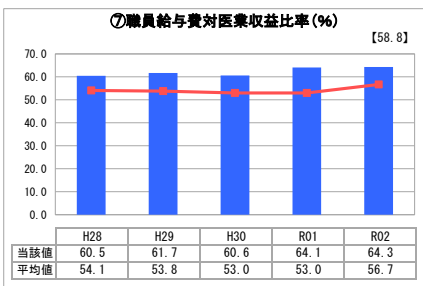
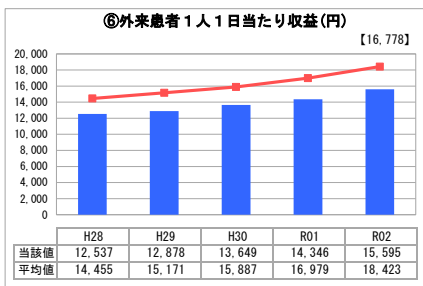
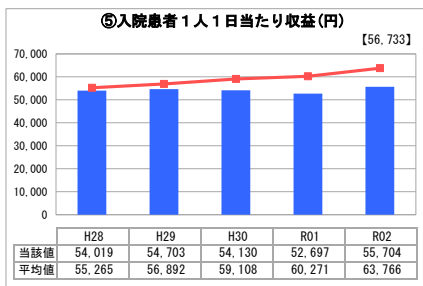
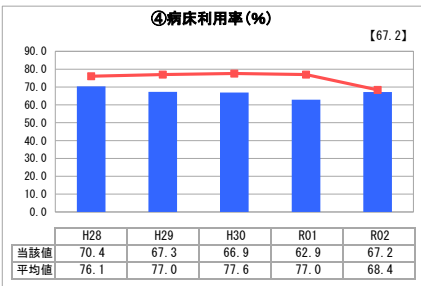
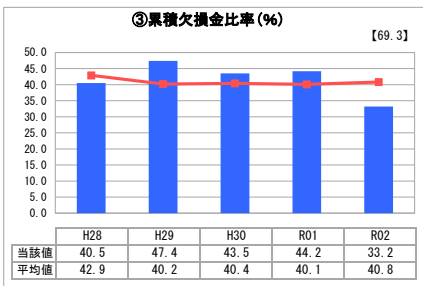
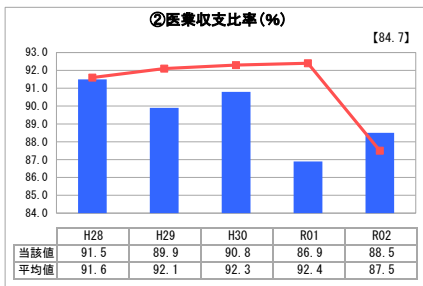
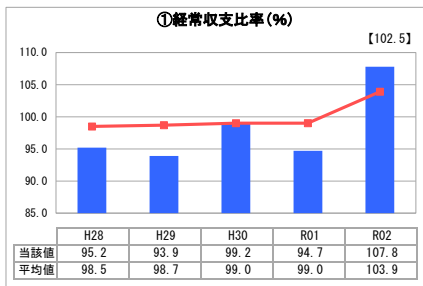
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
429	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	433
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
429	-	429

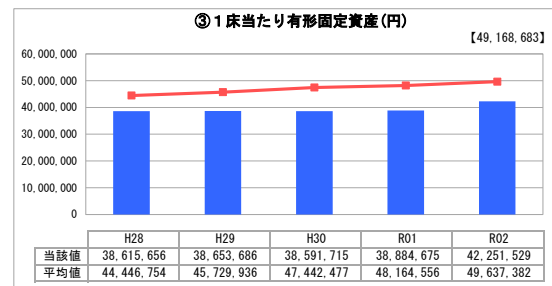
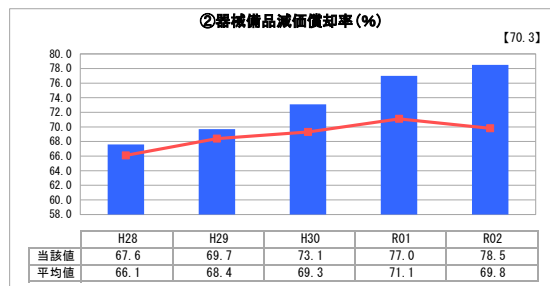
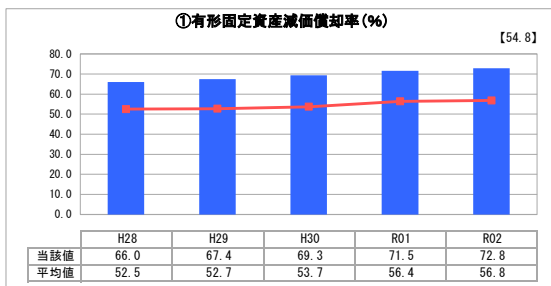
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

当院は相生医療圏で唯一の公立病院であり、圏域内の急性期医療、がん医療、周産期医療、救急医療、災害医療を担う地域中核病院である。当院の役割は、「ハイリスク疾患やがん医療に対して高度で真の急性期医療を追求し、不採算部門である周産期医療及び災害医療を継続的に提供していく体制を確保することである。群馬県地域医療構想によると、当該医療圏は高度急性期及び回復期病床が不足すると予想されており、回復期段階の患者への医療及び高齢者への医療等圏域内における医療需要の変化に伴う患者構成を踏まえた医療の提供も検討していく。また、厚労省の示す医療計画である5疾病（がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患）・5事業（救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療）を進め、さらに新たな事業（新興感染症等拡大時の医療）にも対応できる体制の確保を目指していく。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ・上半期は新型コロナウイルスの影響を受けたものの、下半期に挽回し医業収支比率は類似病院平均値よりも上回った。
- ・経常収支比率もコロナ関連補助金等により、前年比13.1%上昇し類似病院平均値よりも上回る結果となった。
- ・職員給与費対医業収益比率においては、今後類似病院平均値になるように常勤及び非常勤職員数の適正化を図っていく。

2. 老朽化の状況について

- ・今後も予想される様々な設備投資について、中・長期的な計画に基づいて計画的に更新を実施しているが、経年劣化による修繕等の費用の増加が予想される。
- ・特に施設面の老朽化が進んでおり、器械備品減価償却率は類似病院平均値よりも高い水準にある。
- ・1床あたりの有形固定資産は前年より増加したが、類似病院平均値より低い状態が続いている。

全体総括

今後も地域住民に必要とされる病院となるため地域にとって不足している診療機能や高度かつ先進医療を提供するとともに、地域包括ケア病床及び回復期リハビリテーション病床を積極的に効果的に活用し、在宅復帰できるよう医療連携を推進していく。

また、病院経営において一層の経営努力・効率化を進め、地域医療支援病院として地域医療機関との相互連携・機能分担を強化し、迅速かつ丁寧な医療サービスを提供していく。